

## 議会報告会実施報告書

|              |  |
|--------------|--|
| 開催日時         | 平成 29 年 5 月 21 日   |
| 開催会場         | 土田公民館  |
| 出席議員         | 澤野、板津、川上、林、可児、伊藤健、川合、渡辺、高木、田原  |
| 班長           | 川上   |
| 報告書作成者       | 川上   |
| 参加者数         | 14 名   |
| 実施内容         | 平成 29 年度予算説明および議会のトビラの説明、コミュニティセンター化について。  |
| 質疑および<br>意見等 | <p>コミセン関係</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会がしっかりする必要がある。自治会加入率も含め、見直されるべきである。そうすべきである。コミセン化を進めるうえでも、自治会組織の拡充は大切である。</li> <li>・利用申し込みのできる時間帯など、申し込み方法が見直されることに期待する。</li> <li>・当日の申し込みにも、空室であれば応じられるのではないかな。</li> <li>・多用化が進み、利用が広がる。土田公民館は美濃加茂市とも隣接しているので、そちらからの利用も見込める。</li> <li>・岐阜市のあるコミュニティーセンターでは地域外からの方々の出入りが多くあって、逆に地域の方々の利用が少なくなっていた。暗い雰囲気だった。</li> <li>・コミュニティーセンター化すれば、現在活発に行われている生涯学習が制限される可能性があるため、センターを管理する方の差配は重要である。</li> <li>・土田は駐車場が狭いためその整備も必要ではないかな。</li> <li>・公民館は地域の宝であり、コミュニティーセンターとして活用するなら、まず地元の方々の利用についてよく考える必要がある。</li> <li>・コミュニティーセンターの運用に関しては、行政が一律に考えるのではなく、はじめから地域ごとに投げてもらった方が、より地域にあったセンターができるのではないかな。</li> <li>・飲酒、飲食ができるようになるのはよいと思う。</li> </ul> <p>*公民館のコミュニティセンター化について・・・ネーミングだけではない、誰もが集まりやすい場になるとよい。何よりも地域の方が使いやすいことが大切。人が惹き付けられる魅力溢れる所。地域で運営していけるといい。他地域での公民館の在り方を調査研究するといい。御嵩では、採れたて野菜を販売し、多くの人が集まっていると聞く。一杯のコーヒーでも集まる。大垣</p> |

ソフトピアでは、自由人にパソコンが使えるそう。

#### その他の意見

- ・市民からの直接の陳情への対応が遅いように思う。
- ・可児市の水道料金が高いという点からの話し合いがなされた。
- ・高齢者医療の増大という点から、自らの医療費が増えることへの不安。
- ・地域の集会場の稼働率は相当低いと思う
- ・集会場がない地域は、空き家の活用をすべきである。
- ・可児市健友連合会の会員は高齢化しているため、免許返納も多く移動が困難。そろそろ可児市健友連合会の活動は各自治連合会単位の活動に転換すべきである。その上で、例えば連合会内の子供会の役員の中に老人クラブ担当をつくり連携会議ができるように体制作りを行う。そうすれば、老人クラブだけのイベントでなく、地域の若い方、年配の方を交えた活動ができるはずである。
- ・民生児童委員は、候補者の選定は地元で行うので、依頼交渉は市の方で行って欲しい。
- ・自治会に入っていない方が多くなっている。自治会員は、民生児童委員の役割を担い、自治会に入っていない方々の面倒をみている。これはゴミ収集所の管理、防犯灯、社協募金なども同じである。(⇒私の自治会は自治会に入っていない世帯から協力費として月 300 円いただいているとの意見あり)
- ・子どもの発想は素晴らしいので、行政もしっかり吸収してまちづくりに活かしてほしい。
- ・可児市のシンボルマークをもっと積極的に掲示したほうがよいのではないか。
- ・可児駅について・・・駅前開発が進んでいるが使い勝手はいいのか。JR や名鉄が乗り入れているのに、総合駅になっていない。連携して行き来出来るようになるとよい。とにかく渋滞しやすい。人口増加に応じてインフラ整備をもつことが大切。
- ・可児市-美濃加茂市について・・・循環バスの運用するなど相互乗り入れが出来るとよい。 広域行政として考えては、  
両岸からあがる大花火大会を催してはどうだろうか。可児市で催す花火はどれも小さい。
- ・高齢者の場づくりについて・・・ウォーキングでは、2500 人もの参加者がある。高齢者の活躍する場や機会を作ることが大切。市の退職者は地域でキーマンに成りうる。人材をうまく活用できないか。
- ・選挙での投票について・・・投票率 40%は余りにも低い。上げるために、議員は努力しているのか。報告会等情報発信が大切。アンテナを持ち政策に生かしていくことが大切。裾野を広げる努力をしていく。
- ・土田地域について・・・高い建物がない、公共施設や事業がないのは何故だろうか。遊ぶ場がない。そもそも子どもが遊びに来ていない。木で出来

|  |  |
|--|--|
|  | <p>たアスレチックを作り、高齢者が管理しては。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・カタクリ公園の道に杭が出ていて危ない。</li> </ul>                        |
| <p>上記の内<br/>委員会等<br/>で検討す<br/>べきもの</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・可児市健友連合会の会員は高齢化しているため免許返納も多く移動が困難。そろそろ可児市健友連合会の活動は各自治連合会単位の活動に転換すべきである。</li> </ul> |

平成 年 月 日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

議会報告会

会場 班長 川上文浩